

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2005-511138(P2005-511138A)

【公表日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-017

【出願番号】特願2003-548725(P2003-548725)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 F 13/20

【F I】

A 6 1 F 13/20 3 3 4

A 6 1 F 13/20 3 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月8日(2004.10.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

セルロース繊維を含む予め膨張されたタンポンプレジットであって、前記タンポンプレジットは、立方センチメートル当り約0.01グラム(g/cc)から約0.39g/ccまでの密度および約6グラムから約18グラムまでの吸収性を有し、前記吸収性が、輸送層の使用無しに前記セルロース繊維により達成されるタンポンプレジット。

【請求項2】

前記セルロース繊維が、レーヨン、綿、パルプおよびそれらのいずれかの組み合わせからなる群より選択される請求項1記載の予め膨張されたプレジット。

【請求項3】

前記タンポンプレジットが約8ccから約52ccまでの体積を有する請求項1記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項4】

前記セルロース繊維が、約1.3グラムから約4.5グラムの量で前記タンポンプレジット中に存在する請求項1記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項5】

前記タンポンプレジットが、初期状態で約0.5インチから約1.75インチまでの直径を有する請求項1記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項6】

前記タンポンプレジットがクロス-パッド構造を有する請求項1記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項7】

前記タンポンプレジットがラジアル構造を有する請求項1記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項8】

前記タンポンプレジットが、フラットパッド構造を有する請求項1記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項9】

前記タンポンプレジットの少なくとも一部の周りにカバーストックをさらに備える請求項

1記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 0】

約 0 . 0 1 g / c c から約 0 . 3 1 g / c c までの密度および約 6 グラムから約 9 グラムまでの吸収性を有し、前記吸収性が輸送層の使用無しに達成される予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 1】

前記密度が約 0 . 1 5 g / c c から約 0 . 2 9 g / c c である請求項 1 0 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 2】

前記タンポンプレジットがセルロース纖維を含む請求項 1 0 記載の予め膨張されたプレジット。

【請求項 1 3】

前記セルロース纖維がレーヨン、綿、パルプおよびそれらのいずれかの組み合わせからなる群より選択される請求項 1 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 4】

前記タンポンプレジットが約 7 c c から約 1 2 c c の体積を有する請求項 1 0 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 5】

前記セルロース纖維が約 1 . 6 グラムから約 2 . 4 グラムまでの量で前記タンポンプレジット中に存在する請求項 1 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 6】

前記タンポンプレジットが、初期状態で約 0 . 5 インチから約 0 . 8 インチまでの直径を有する請求項 1 0 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 7】

前記タンポンプレジットがクロス - パッド構造を有する請求項 1 0 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 8】

前記タンポンプレジットがラジアル構造を有する請求項 1 0 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 1 9】

前記タンポンプレジットがフラットパッド構造を有する請求項 1 0 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 2 0】

前記タンポンプレジットの少なくとも一部の周りにカバーストックをさらに備える請求項 1 0 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 2 1】

セルロース纖維を含む予め膨張されたタンポンプレジットであって、前記タンポンプレジットは、約 0 . 0 1 g / c c から約 0 . 3 2 g / c c までの密度および約 9 グラムから約 1 2 グラムまでの吸収性を有し、前記吸収性が、輸送層の使用無しに達成される予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 2 2】

前記密度が約 0 . 1 5 g / c c から約 0 . 3 0 g / c c までである請求項 2 1 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 2 3】

前記セルロース纖維がレーヨン、綿、パルプおよびそれらのいずれかの組み合わせからなる群より選択される請求項 2 1 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 2 4】

前記タンポンプレジットが約 9 c c から約 1 4 c c までの体積を有する請求項 2 1 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 2 5】

前記セルロース纖維が約2.25グラムから約2.75グラムまでの量でタンポンプレジット中に存在する請求項21記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項26】**

前記タンポンプレジットが初期状態で、約0.65インチから約0.8インチまでの直径を有する請求項21記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項27】**

前記タンポンプレジットがクロス-パッド構造を有する請求項21記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項28】**

前記タンポンプレジットがラジアル構造を有する請求項21記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項29】**

前記タンポンプレジットがフラットパッド構造を有する請求項21記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項30】**

前記タンポンプレジットの少なくとも一部の周りにカバーストックをさらに備える請求項21記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項31】**

約0.02g/ccから約0.035g/ccまでの密度および約9グラムから約12グラムまでの吸収性を有する予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項32】**

前記タンポンプレジットがセルロース纖維を含む請求項31記載の予め膨張されたプレジット。

**【請求項33】**

前記セルロース纖維がレーヨン、コットン、パルプ、およびそれらのいずれかの組み合わせからなる群より選択される請求項32記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項34】**

前記吸収性が輸送層の使用無しに達成される請求項31記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項35】**

前記タンポンプレジットが約40ccから約60ccまでの体積を有する請求項31記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項36】**

前記セルロース纖維が、約1.1グラムから約1.7グラムまでの量でタンポンプレジット中に存在する請求項32記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項37】**

前記タンポンプレジットが初期状態で約1.25インチから約1.75インチまでの直径を有する請求項31記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項38】**

前記タンポンプレジットが、クロス-パッド構造を有する請求項31記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項39】**

前記タンポンプレジットがラジアル構造を有する請求項31記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項40】**

前記タンポンプレジットがフラットパッド構造を有する請求項31記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項41】**

前記タンポンプレジットの少なくとも一部の周りにカバーストックをさらに備える請求項31記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 4 2】**

約 0 . 0 1 g / c c から約 0 . 3 5 g / c c までの密度および約 1 2 グラムから約 1 5 グラムの吸収性を有する予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 4 3】**

前記密度が約 0 . 2 0 g / c c から約 0 . 3 3 g / c c までである請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 4 4】**

前記タンポンプレジットがセルロース纖維を含む請求項 4 2 記載の予め膨張されたプレジット。

**【請求項 4 5】**

前記セルロース纖維が、レーヨン、綿、パルプおよびそれらの組み合わせからなる群より選択される請求項 4 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 4 6】**

前記吸収性が、輸送層の使用無しに達成される請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 4 7】**

前記タンポンプレジットが約 1 0 c c から約 1 5 c c までの体積を有する請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 4 8】**

前記セルロース纖維が、約 3 グラムから約 3 . 5 グラムまでの量でタンポンプレジット中に存在する請求項 4 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 4 9】**

前記タンポンプレジットが、初期状態で、約 0 . 6 5 インチから約 0 . 8 インチまでの直徑を有する請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 0】**

前記タンポンプレジットがクロス - パッド構造を有する請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 1】**

前記タンポンプレジットがラジアル構造を有する請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 2】**

前記タンポンプレジットがフラットパッド構造を有する請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 3】**

前記タンポンプレジットの少なくとも一部の周りにカバーストックをさらに備える請求項 4 2 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 4】**

約 0 . 0 1 g / c c から約 0 . 3 9 g / c c までの密度および約 1 5 グラムから約 1 8 グラムの吸収性を有する予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 5】**

前記密度が約 0 . 2 5 g / c c から約 0 . 3 5 g / c c までである請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 6】**

前記タンポンプレジットがセルロース纖維を含む請求項 5 4 記載の予め膨張されたプレジット。

**【請求項 5 7】**

前記セルロース纖維が、レーヨン、綿、パルプ、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される請求項 5 6 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

**【請求項 5 8】**

前記吸収性が、輸送層の使用無しに達成される請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポン

プレジット。

【請求項 5 9】

前記タンポンプレジットが約 10 c c から約 15 c c までの体積を有する請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 6 0】

前記セルロース纖維が、約 3 . 5 グラムから約 4 . 5 グラムまでの量で前記タンポンプレジット中に存在する請求項 5 6 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 6 1】

前記タンポンプレジットが、初期状態で約 0 . 6 5 インチから約 0 . 8 インチまでの直径を有する請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 6 2】

前記タンポンプレジットが、クロス - パッド構造を有する請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 6 3】

前記タンポンプレジットがラジアル構造を有する請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 6 4】

前記タンポンプレジットがフラットパッド構造を有する請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。

【請求項 6 5】

前記タンポンプレジットの少なくとも一部の周りにカバーストックをさらに備える請求項 5 4 記載の予め膨張されたタンポンプレジット。